

1 事業概要

		課名	下水道浄化センター・下水道課	事業No.	390	
事務事業名		会計	下水道事業会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H25	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる		
			11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める		
			12	リニア時代を支える都市基盤を整備する		
	分野別計画		第1次飯田市下水道事業経営計画			
			飯田市下水道事業経営戦略			
			飯田市公共下水道長寿命化計画、飯田市下水道総合地震対策計画			
法令・例規等		下水道法、都市計画法、電気事業法				
		浄化槽法				
		水質汚濁防止法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、悪臭防止法				
事業目的		対象	下水処理施設、管路施設			
		意図	・公衆衛生の向上と公共用水域の水質を保全する ・下水道本管事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る ・処理施設の長寿命化を図り、処理能力を確保する			

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
		飯田市公共下水道長寿命化計画、農業集落排水処理施設機能強化事業、下水道総合地震対策計画による長寿命化、耐震化を計画的に実施し、下水処理施設、管路施設の延命化を図りました。 ※松尾浄化管理センターNo.2脱水機・ゲート設備長寿命化及び知久平処理場機能強化はH29-H30年度2か年の債務負担で実施しました。	(松尾) 2脱水機・ゲート設備長寿命化				
		(松尾) 塩素滅菌池他耐震実施設計業務委託					8,800
		(知久平) 処理場機能強化事業					71,594
		下水道管渠長寿命化対策					44,110
		下水道管路地震対策					39,200
		その他の経費					0

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	長寿命化を実施した処理施設箇所	箇所			2		
	長寿命化対策(管更生)延長	m			342		
	人孔管口耐震化実施箇所数	箇所			12		

30年度決算(千円)	予算額		605,100	特定財源内訳及び補足事項			
	決算額		310,504	(国) 防災・安全社会資本整備交付金 (1/2~5.5/10)			
	財源の状況	国庫支出金	99,700	(県) 農山漁村地域整備交付金 (1/2)			
		県支出金	35,641	(地) 下水道事業 (充当率90~100%)			
		地方債	158,700	29→30 繰越明許費 71,000千円			
		その他	0	30→1 繰越明許費 232,000千円			
一般財源		16,463					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	74	4	1	1	0	0	450,800	194,800	公共下水道事業費(補助)
2	74	4	1	2	0	0	82,500	44,110	公共下水道事業費(単独)
3	74	4	1	5	0	0	71,800	71,594	農業集落排水事業費(補助)
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		飯田市公共下水道長寿命化計画、農業集落排水処理施設機能強化事業、飯田市下水道総合地震対策計画に基づき、事業を実施しました。地元との交通規制等の調整により地震対策実施予定箇所の一部を、繰越工事扱いとしました。							
上記の課題解決のための有効策		管路施設については、下水道施設維持管理事業により幹線及び防災上重要な管路等を優先的に実施していきます。処理施設については、地震対策事業により施設の耐震化を図ります。							
次年度に向けての取り組み		持続可能な下水道事業の実施を図るため、長寿命化計画からストックマネジメント計画へ、更に資金マネジメント及び人材マネジメントを含めたアセットマネジメントへの展開を検討します。また、重要度の高い下水道施設の地震対策を計画的に実施し、ライフラインの信頼性を確保します。							